



埼玉県職員仕事紹介 オンラインセミナー

住み続けられるまちづくり
～魅力あふれる県有施設の整備～

2024年12月5日（木）



「コバトン」「さいたまっち」

目次

01 都市整備部の仕事内容 p. 3

02 設備課の仕事内容 p.17

03 その他 p.30

目次

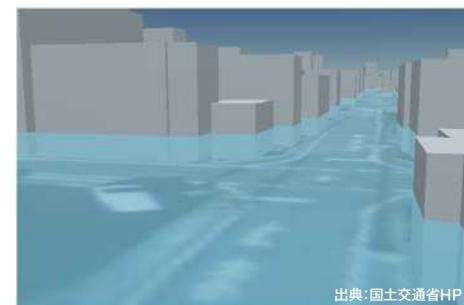
01 都市整備部の仕事内容 p.3

02 設備課の仕事内容 p.17

03 その他 p.30

都市整備部の仕事

都市整備部では、都市計画行政、市街地整備事業、公園事業、建築行政、県営住宅、営繕など幅広い業務を所管し、埼玉県のまちづくり全般の仕事をしている。



出典:国土交通省HP

都市整備部の基本目標と予算額

◆ 基本目標

1 魅力と活力にあふれる都市づくり

2 災害に強く暮らしやすい都市づくり

3 スマート技術による便利で快適な都市づくり

◆ 都市整備部の予算額

(単位:千円)

	令和6年度	令和5年度	伸び率
一般会計	19,857,098	20,144,701	△1.4%
埼玉県県営住宅事業 特別会計	12,913,501	13,202,465	△2.2%

都市整備部の組織

本庁

- 都市整備政策課
- 都市計画課
- 市街地整備課
- 公園スタジアム課
- 建築安全課
- 住宅課
- 営繕課
- 設備課
- 産業基盤対策幹

地域機関

- 八潮新都市建設事務所
- 大宮公園事務所
- 建築安全センター(川越 熊谷 越谷)
- 営繕・公園事務所

組織・定数

本庁 8課
地域機関 6事務所
定数 402人
(令和6年4月1日現在)

活躍している職種

建築職
設備職
総合土木職
事務職 等

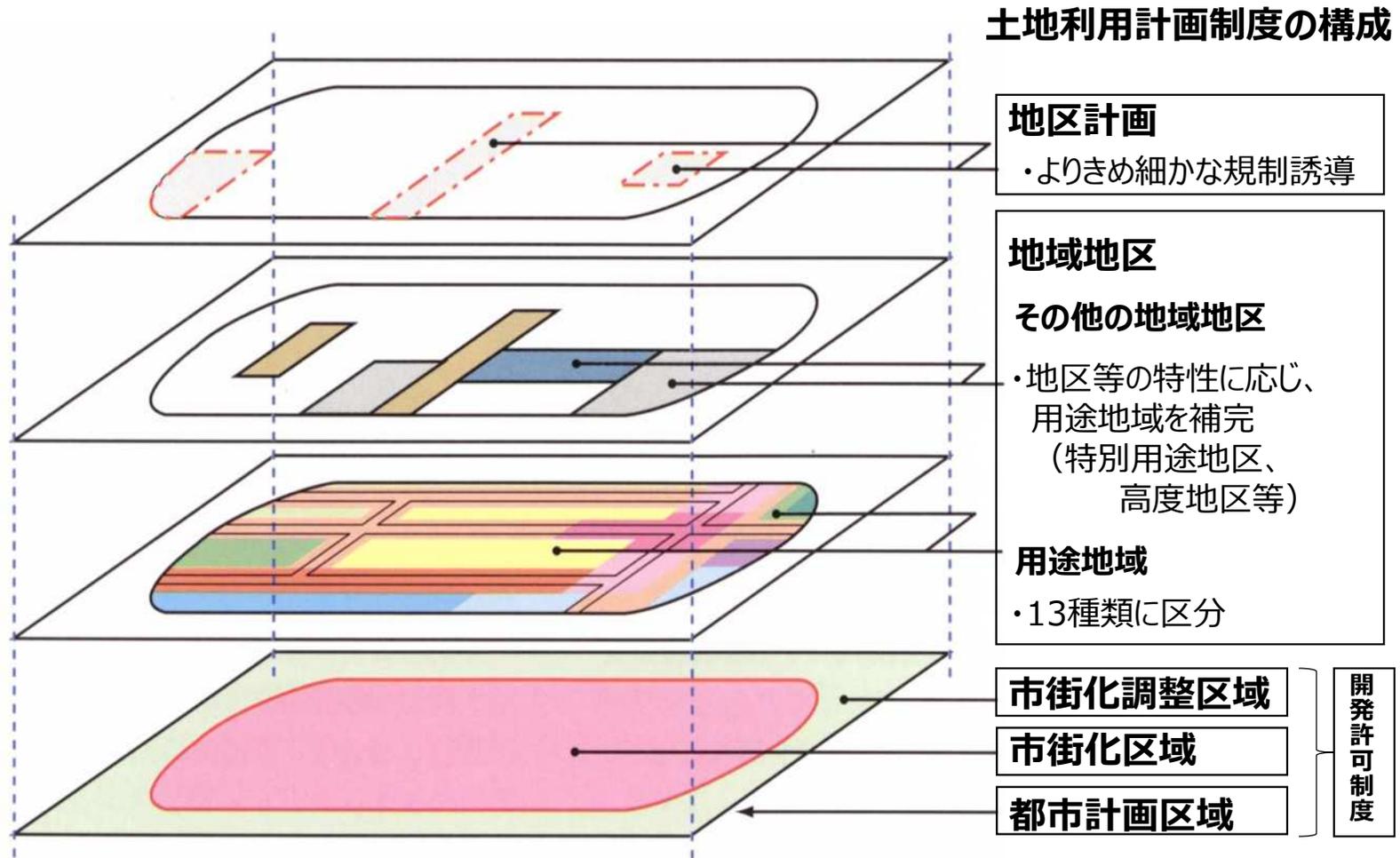
埼玉県の都市計画区域

- ◇都市計画区域 : 一体の都市として総合的に整備・開発・保全する必要がある区域
- ◇区域区分(線引き) : 無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、都市計画区域を「市街化区域」と「市街化調整区域」に区分すること [都計法5条、7条]

凡例	
都市計画区域 (線引き)	市街化区域 / 市街化調整区域
都市計画区域 (非線引き)	区域区分のない都市計画区域
都市計画区域外	
準都市計画区域 [参考]	都市計画区域外の区域のうち、将来の都市計画に支障となる無秩序な開発等が行われる恐れがある区域。県内での指定実績は無い。



土地利用計画制度の構成

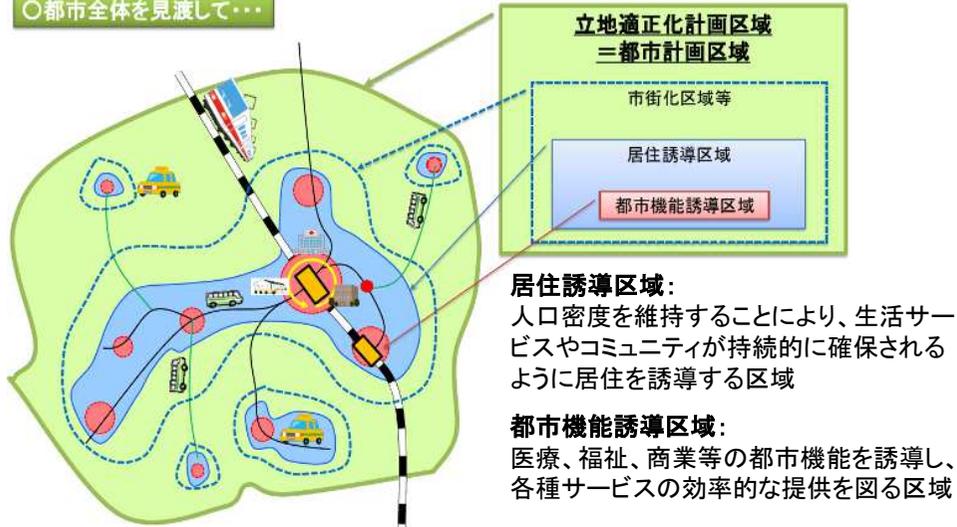


出典：国土交通省HP

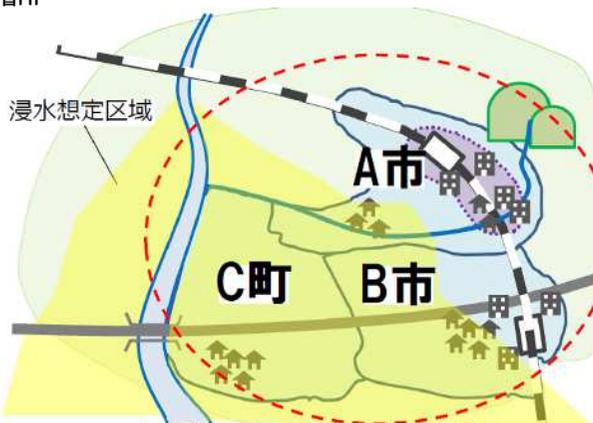
コンパクトシティ形成の推進

持続可能なまちづくり

○都市全体を見渡して…



出典:国土交通省HP



出典:国土交通省HP

<広域連携のイメージ>

都道府県・A市・B市・C町・河川管理者で市町村都市再生協議会を設置し協議

立地適正化計画の作成支援

【立地適正化計画とは】

人口減少社会に対応したコンパクトシティを実現するためのマスタープランであり、市町村が策定する計画

○市町村に対し、個別訪問、意見交換会や講習会の実施、専門家や職員の派遣などのマンパワーやノウハウを提供し、計画の作成を支援

県内作成済市町: 28市町 (令和6年4月10日現在)

防災指針の作成支援

【防災指針とは】

立地適正化計画の居住誘導区域内で行う防災対策・安全確保策を定めるもの

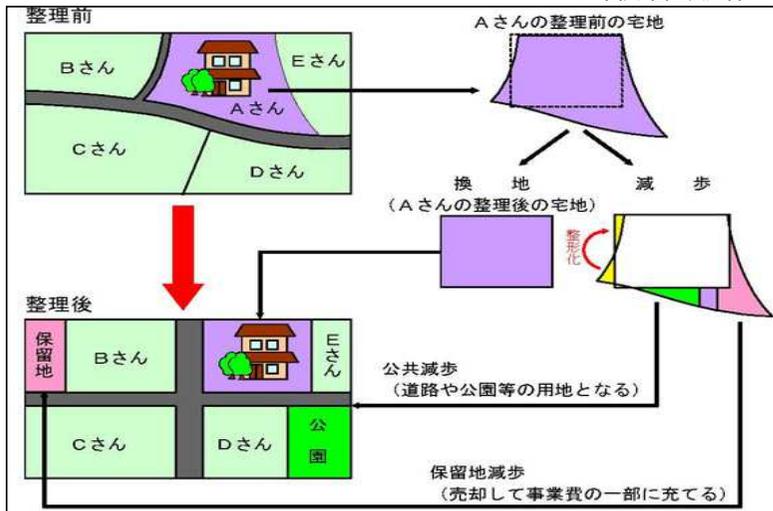
○隣接市町村との連携による取組を促すとともに、より実効性の高い立地適正化計画となるよう防災指針の作成を支援し、市街地の防災力を高める

市街地整備事業による良好なまちづくり

都市基盤の整備改善 土地の高度利用

土地区画整理事業の仕組み

出典:国土交通省HP



市街地整備事業の促進

土地区画整理事業

施行面積※1 全国第3位

○都市基盤の整備改善と良好な宅地整備を促進

【個人・組合施行】

羽生市岩瀬地区など32地区※2

【公共団体施行】

和光市駅北口地区など61地区※2

市街地再開発事業

施行面積※1 全国第5位

○駅周辺などの土地が有効利用されていない地区において、土地の高度利用を図り、都市機能を更新

川口本町4丁目9番地区など7地区※2

※1 施行済+施行中 (さいたま市含む)

※2 施行中 (さいたま市含む)

つくばエクスプレス沿線地域整備の推進

○つくばエクスプレス(平成17年開通)建設用地確保や八潮駅周辺の優良な宅地の供給を目的に県が土地区画整理事業を実施

八潮南部西地区(99.1ha)

県営公園の整備

都市環境の改善 災害時の拠点



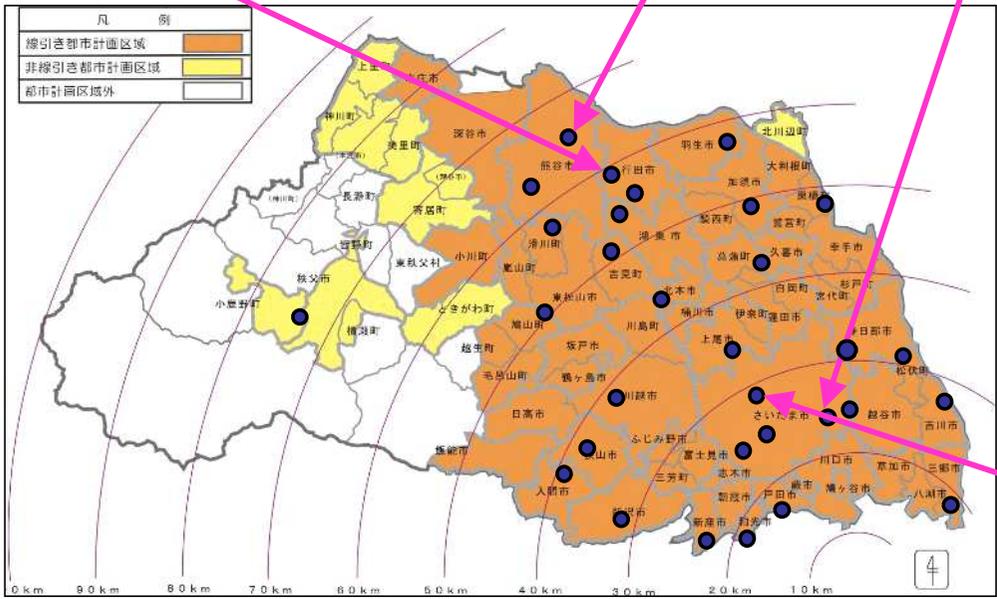
さきたま古墳公園

熊谷スポーツ文化公園

埼玉スタジアム2002

県営公園整備の推進

- 都市環境の改善、レクリエーションの場、災害時の避難、救援活動拠点となる公園の整備を推進
 - ・さきたま古墳公園の拡張整備
 - ・熊谷スポーツ文化公園へのデジタルサイネージ設置
 - ・埼玉スタジアム2002の大型映像装置更新
- 大宮公園の魅力アップ
 - ・大宮スーパー・ボールパーク構想
(競技施設を活用した「試合がある日もない日も楽しめる公園」の整備)
 - ・舟遊池の水辺再生と新たなにぎわいの創出
(ボランティアによる水辺再生活動、貸しポート事業の復活)



大宮公園



将来イメージ

建築物の安心・安全対策

住宅・建築物の耐震化 不良住宅ストック防止



民間建築物の大規模地震対策の推進

○住宅・建築物の耐震化への支援

- ・ 多数の者が利用する建築物及び緊急輸送道路閉塞建築物の耐震診断・改修工事費等に対し助成

○応急危険度判定体制の整備

- ・ 被災市町村の要望と判定士の希望をマッチングするシステムを運用し、判定活動を円滑に実施

空き家対策の促進

○空き家コーディネーターの活用

- ・ 空き家所有者や活用希望者からの相談に対する助言・提案や、空き家所有者と活用希望者とのマッチングなどに対応

○空き家対策連絡会議を開催し、市町村の空き家対策を支援

- ・ 空き家等対策計画策定 48市町村(R6.3)
- ・ 空き家バンク設置 54市町村(R6.3)



県営住宅の整備

良好な住環境の整備



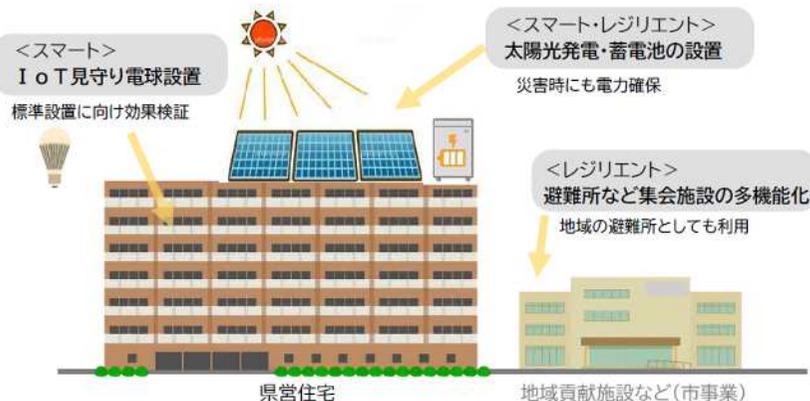
大宮植竹団地（4期）完成イメージ

住まいのセーフティネットの確保

- 老朽化による建替えにより、住宅に困窮する高齢者や子育て世帯などが安心して住むことができる県営住宅を整備
 - ・ 継続(308戸) 久喜青葉団地(4期)など4団地
 - ・ 完成(77戸) 大宮植竹団地(4期) 1団地

県営住宅へのスマート&レジリエント機能の導入

- 再生エネルギーの利用効率化や災害時の電力確保、集会所利用や災害時の避難所利用など施設の多機能化について隣接市事業と連携
 - ・ 対象団地 川口飯塚団地(1期) 67戸



川口飯塚団地建替えイメージ

県有施設の営繕

県有施設の設計・施工監理

- 知事部局及び教育局からの執行委任を受け、県有施設の新築、改修工事の調査・設計及び施工監理などの営繕事業を実施。
- 主に大規模県有施設や学校等の施設の外壁改修・防水改修・内部改修・設備改修を計画的に実施して長寿命化を図る。
- より快適で使いやすい施設へのリニューアル(再生)や省エネなどの環境配慮に取り組む。



SAITAMAロボティクスセンター（仮称）（完成イメージ）

ロボット産業に、より多くの県内中小企業等が参入することにより、ビジネスチャンスを獲得(稼げる力の向上)できるようにするため、SAITAMAロボティクスセンター(仮称)を開所する。これにより、県内産業の振興と経済的発展を目指す。
令和8年度末開所予定。

構造・階数：地上2階+PH、RC造+S造

延べ面積：約5,350㎡

主要室：レンタルラボ30室程度

屋内フィールド300㎡、コワーキングスペース400㎡

事務所100㎡



朝霞児童相談所（完成イメージ）

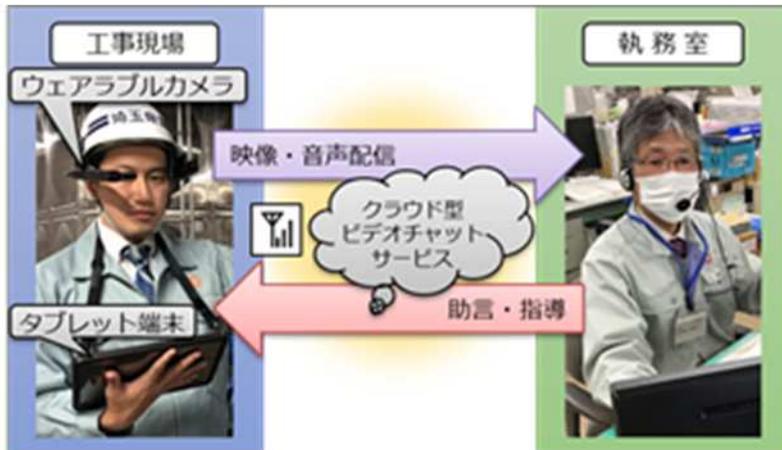
迅速かつ適切な虐待対応を行うため、朝霞市内に県設置8番目の児童相談所(一時保護所併設)を新設整備する。
令和7年度開所予定。

構造・階数：RC造・地上2階

延べ面積：約4,004㎡

工事におけるICT化の推進

建設業の働き方改革 生産性の向上



ウェアラブルカメラ等の活用イメージ

工事現場携行書類のペーパーレス化

- 工事現場で仕様書や図面等をタブレット端末等を利用して確認することで携行書類のペーパーレス化を徹底

ウェアラブルカメラ等を活用した技術継承

- ウェアラブルカメラ等を活用し、上司が職場にいながら現場での疑問等を直に確認し指示することで、若手職員のサポートと迅速な意思決定を行う

遠隔臨場やBIM*への適応支援

- 遠隔臨場の実施を促進するため、ウェアラブルカメラ等を活用した現場確認に受注者も臨場し、県内建設業のICTへの適応意識を啓発
- 発注機関のBIM利用環境を整備し、県内建設業や市町村のICT化を支援

* BIM (Building Information Modeling) : 建物の3D形状と部材・仕上げ等の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築するもの

目次

01 都市整備部の仕事内容 p. 3

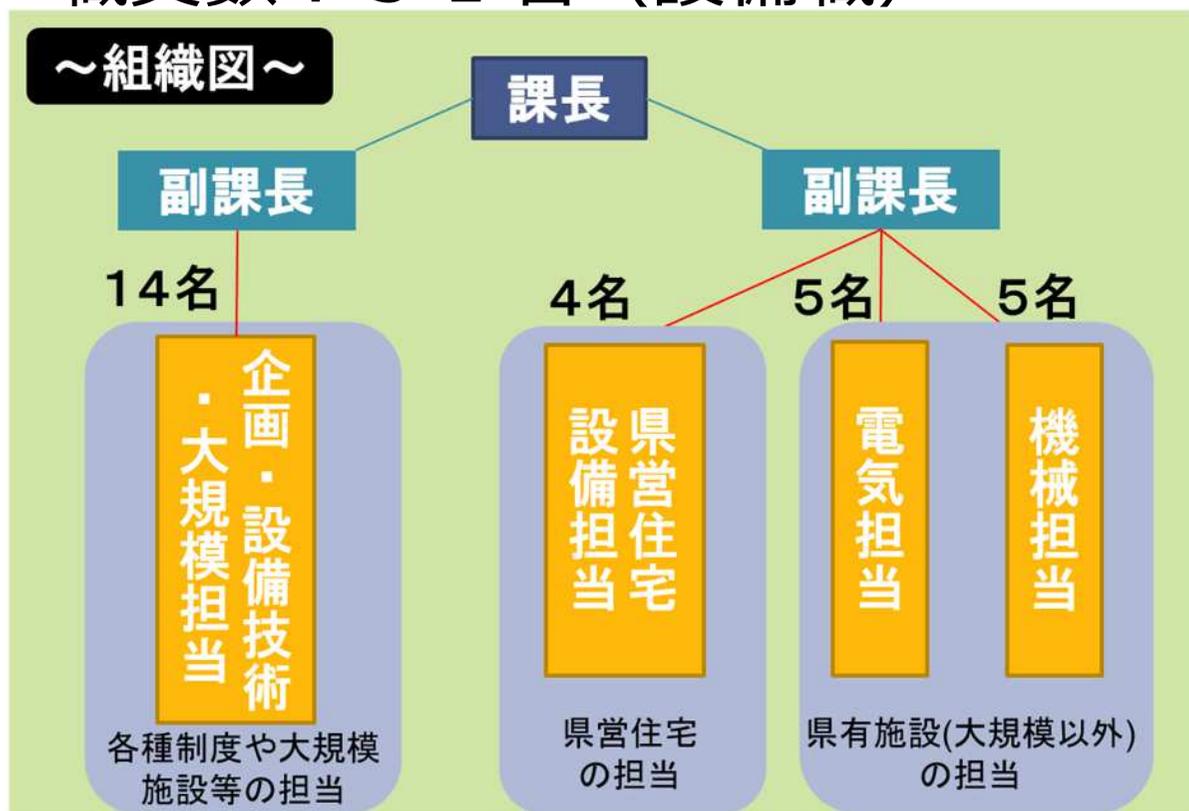
02 設備課の仕事内容 p.17

03 その他 p.30

02-1 設備課の概要

設備課について

- 執務室：埼玉県庁第2庁舎3階
- 職員数：31名（設備職）



02-2 設備課の業務

業務の概要

県有施設・県営住宅・大規模施設の設備に係る設計、積算、施工管理及び契約事務の執行に関すること

→どんな施設があるの??

県が所有している各種庁舎、学校、保健所、スタジアム、アリーナ、スポーツ施設、劇場、博物館、会館 等々
1,000施設以上

→どんな設備があるの??

電気：受変電、電灯、動力、発電、通信
機械：給水、排水、ガス、換気、空調 等々
電気・機械設備全て



職場の様子

02-2 設備課の業務

業務の概要

県有施設・県営住宅・大規模施設の設備に係る **設計、積算、施工管理及び契約事務** の執行に関すること

→具体的にはどんな仕事??

施設所管課から工事要望など(事業開始)

設計(図面作成・積算など)

施設の要望などを確認しながら、
工事図面の作成や工事費の算出を行う

工事(施工管理など)

工事図面を基に施設や施工業者と調整し、
工程や安全の管理、検査等を実施

竣工・引渡(事業完了)

設備課では、
工事の設計～完成
まで全てに携わ
る！！

契約事務

設計や工事の入札、
契約資料の作成、
支払いなどを実施



02-2 設備課の業務

工事の施工管理の様子



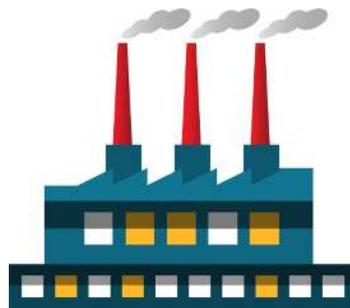
02-3 事例紹介

事例紹介

- 県立学校大規模改修事業
- 埼玉スタジアム2002バリューアップ改修事業
- さいたまスーパーアリーナバリューアップ改修事業
- ソニックシティのホール空調改修事業
- S A I T A M A ロボティクスセンター（仮称）整備事業



コバトン



コバトン

02-3 事例紹介

事例紹介① ～県立学校の大規模改修～

工事の概要

埼玉県では、県立高校や特別支援学校に快適な教育環境を提供するため、老朽化した設備を改修するとともに、省エネ化や防災機能強化などに積極的に取り組んでいます。

電気設備

省エネ



【校内教室照明】

経年劣化した照明器具をLED化し校内を明るくするとともに、省エネ化を積極的に推進。



【体育館照明】

高天井照明器具をLED化し省エネ化を図るとともに、災害時に受け入れる避難者のために調光機能を付加。

防災機能強化



【発電設備】

大規模災害時でも防災負荷に電源供給を48時間から72時間可能に更新。

老朽化対応



【センサー付トイレ設備】

経年劣化した照明器具及び換気扇を人感センサー付きにし、非接触化及び消し忘れ防止機能を付加。

機械設備

省エネ



【ガス給湯器】

従来のボイラーから、「潜熱回収型ガス給湯器」を採用し排気熱を再利用することで省エネ化を推進。

感染症対策



【空調設備（エアコン）】

【全熱交換機】

老朽化したエアコンを従来より電気代が節約できる最新機器に更新。感染症対策として有効な換気設備には、エアコンの負荷が低減され、省エネにつながる全熱交換器を導入。

快適性向上



自動水栓

【トイレ改修】

トイレの床の乾式化、洋便器化（温水洗浄機能付）、感染症対策に配慮した自動水栓の採用などにより、「明るい」「きれい」「快適」なトイレ空間を提供。

老朽化対応



【受水槽改修】

衛生的で安全な水を供給するため、老朽化した受水槽を更新。災害などの緊急時に受水槽から直接採水できる水栓を設置。

02-3 事例紹介

事例紹介② ～埼玉スタジアム2002のバリューアップ改修～

■目的

埼玉スタジアム2002は国内で最大の63,700席を備えるサッカー専用スタジアムで、多くのお客様を迎えるため、設備改修を行いバリューアップを行いました。

■概要

- ・ 外構ライトアップ設備の更新 ウェルカムゲートのリニューアル
- ・ トイレ設備の更新(温水洗浄便座の設置、手洗いや照明のリニューアル)
- ・ 防犯カメラ、空調、給排水、エレベータの改修など

外構ライトアップ設備の更新(配光の均一性能の改善、演出性の向上を追求)等

- ・ 外壁をLED灯具で照射した場合のシミュレーションを実施
- ・ 実機を用いた実験を行い最適なライトアップ効果の実現
- ・ ウェルカムゲートのリニューアルを実施

トイレ設備の更新(省エネ・快適性などに配慮)

- ・ LED照明の採用、温水洗浄便座電源のリモート一括制御で試合開催以外は電源OFFなどで省エネ
- ・ 一部の女性用トイレに満空表示器を設置(使用状況の見える化)
- ・ 温水洗浄便座の設置など快適なトイレの実現



①ライトアップ設備改修前



②シミュレーションによる検討



③点灯試験



④改修後 多彩な演出が実施可能



④改修後 多彩な演出が実施可能



ウェルカムゲートの電光表示改修



男性用トイレ



女性用トイレ
空室矢印表示で使用状況の見える化



女性用トイレ
満空表示器で使用状況の見える化



女性用トイレ 満空表示器

02-3 事例紹介

事例紹介③ ～さいたまスーパーアリーナのバリューアップ改修～

■目的

世界最大級の可動システムを備えた、本県を代表する、音楽・スポーツ・見本市などの多様なイベント会場として、来場者へのおもてなし向上を目的としたバリューアップ改修を実施

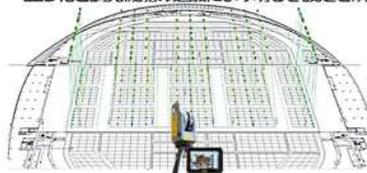
■概要

- ・ 各種競技の国際基準※に対応したLED照明への改修
- ・ 調光や調色が可能な最新型照明制御装置への改修
- ・ 2種類の大型LEDビジョンによる多彩な情報表示装置を設置
※FIBA(バス)、FIBV(バレー)、ITF(テニス)、GAISF(フットボール)基準+OBS(オリンピック放送機構基準)に対応

アリーナモード照明設備(競技会場として使用) スタジアムモード照明設備(音楽イベント・展示会会場として使用)



- 競技用LED照明
- アリーナモード 最大収容人数22,500人
- 演出用LED照明
- スタジアムモード 最大収容人数37,000人
- ・ 優れた競技環境と、鮮明なTV中継環境の両立を実現
- ・ LED化と調光機能の追加により明るさ設定を瞬時に変更可能
- ・ 緻密な検討と正確な施工により広大な空間内での均一な明るさを実現
- ・ 拡張性の高い演出制御の導入で顧客満足度向上を達成



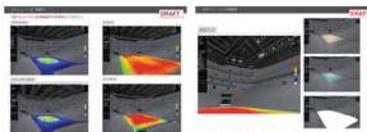
①3Dレーザースキャンにより、既存図面よりも正確に3Dモデルを作成し、照度計算とシミュレーションを実施



●照明器具による直接クリア検証



●フルカラーLED照明の採用



②3Dシミュレーションによる照明効果検討
③各競技基準(バス/バレー/フットボール/バレー)の照度検証



●各競技のコートからの反射クリア検証
※オリンピック会場に必要な厳しい国際基準をクリアするため、設置後の各種測定と微調整を慎重に行いました。



●DMX制御による演出装置の導入

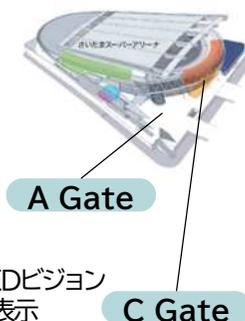
大型LEDビジョン



■Cゲートに設置した700インチ透過型LEDビジョン
約40万個のLED素子を使用し、幅16m、高さ9mのスクリーンに映像表示



■Aゲートに設置した200インチ屋外型LEDビジョン
幅4.5m、高さ2.5mのスクリーンに映像表示



02-3 事例紹介

事例紹介④ ～ソニックシティのホール棟大規模改修改修～

- 目的 埼玉県を代表する総合コンベンション施設として、昭和63年4月のオープンから、多種多様に利用され続けてきた本施設の基幹設備更新を伴う大規模改修工事を実施
- 概要
 - ・ホールに求められる基本性能の改善を追求した空調設備の更新
 - ・省エネ・安全性に配慮した基幹設備(電気室や空調熱源など)の更新

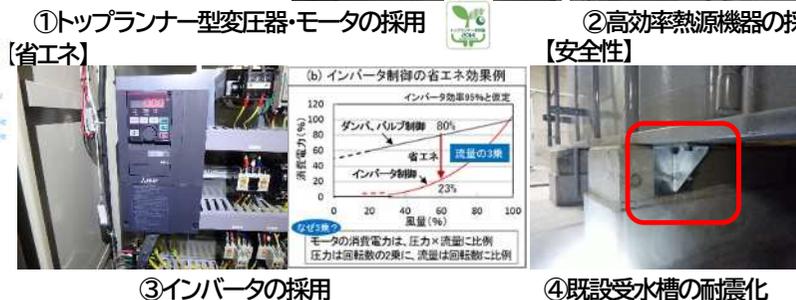
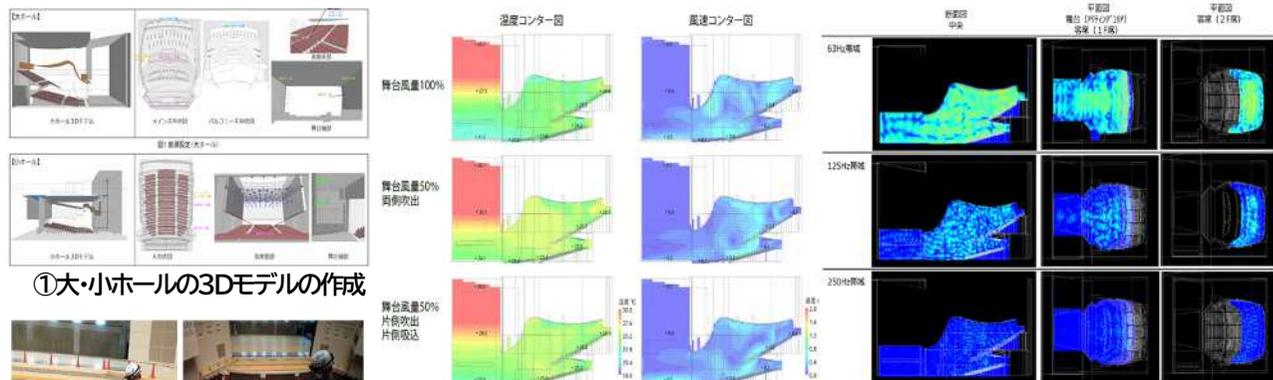


ホール空調設備の更新(静けさや快適さなど、ホールの基本性能の改善を追求)

基幹設備の更新(省エネ・安全性などに配慮)

- ・ホール内の「快適な温熱環境」や「良好な音環境」を確保するための気流シミュレーション等を実施し空調機の運転モードに設定

- ・省エネや安全性に配慮した機器選定【省エネ】



02-3 事例紹介

事例紹介⑤～SAITAMAロボティクスセンター（仮称）整備～

全体整備イメージ（鳥瞰図）



02-3 事例紹介

事例紹介⑤～S A I T A M A ロボティクスセンター（仮称）整備～

イノベーションセンターの概要

イノベーションセンター



- 利用想定**
- ▶ 中小企業等の研究・協働の場
 - ▶ セミナー開催や技術相談支援
 - ▶ 屋内ロボット実験
 - ▶ 教育機能(体験学習・見学)
 - ▶ 防災機能(災害時の一時的受入可)

- 敷地面積**
- ▶ 1.87ha (外周緑地等含む)

- 施設概要**
- ▶ 用途 研究施設

構造・規模

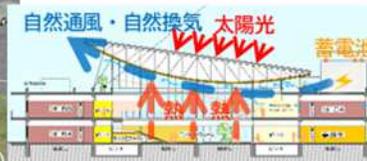
- ▶ 鉄筋コンクリート造+鉄骨造(一部木造)
- ▶ 2階建て 建物最高高さ 16.5m
- ▶ 延床面積 本棟 約4,300㎡
(その他 庇 880㎡, 付属棟 520㎡)

主要室

- ▶ レンタルラボ 最大30室程度
- ▶ コワーキングスペースA+B 約400㎡
- ▶ 屋内フィールド 約300㎡
- ▶ 他、インテラホール、事務室、技術相談室、工作室等



省エネ	断熱、高効率空調、LED照明など
創エネ	太陽光250kW 蓄電池2,400kWh



施設コンセプト

近未来技術実証支援施設としての機能性、地域のシンボル性、環境性能のハーモナイズド・デザイン

(1) 適応性に富む施設

- ▶ 中小企業等がロボット開発段階の研究開発ができる場として様々な目的やニーズ変化に対応できるフレキシビリティを備えた施設

(2) 連携・協働・イノベーション

- ▶ 中小企業等が自社以外の組織や機関と交流しやすく、連携・協働してロボット開発に取り組むことのできる場の整備

(3) ZEB化

- ▶ 埼玉県地球温暖化対策実行計画によりZEB (Net Zero Energy Building) の実現を目指す



②内観イメージ (オープンスペース)

※部材、仕様、色彩その他詳細については今後の実施設計等で具体化します

02-4 しごとのやりがい・面白さ

■ 仕事を通して得られる知識や経験！！

■ 工事現場、工場検査、先進事例視察、業者やメーカーとの打ち合わせ等
仕事を通して得られる知識や経験

■ 自分の声を反映した成果が形に残る達成感！！

■ 設計～竣工まで検討を重ね、自分の意見等を反映した成果が、大きな施設に
形として残る達成感

■ 利用者から得られる喜びの声！！

■ 安全・快適・便利な設備を整備することで利用者から届く感謝の言葉



コバトン さいたまっち



目次

01 都市整備部の仕事内容 p. 3

02 設備課の仕事内容 p.17

03 その他 p.30

03 その他

1 日のスケジュール

	内容	補足
8時30分	在宅勤務開始	家でPCのみで仕事！通勤時間なし！
8時30分～9時	メールチェックなど	照会対応、ToDoリストの確認
9時～12時	工事書類確認など	業者とのやりとりはWeb対応で紙資料なし
12時～13時	移動・昼食	家から県庁を經由せず移動時間短縮！！
13時～15時	工程打合せ	施設や業者との細かいすり合わせなど
15時～17時	現場確認など	実際の施工状況の確認など (現場に行かないときは写真や動画で確認)
17時15分	帰宅	